

施設供用利用課題応募様式 記入要領(タンデム加速器施設：成果公開)

日本原子力研究開発機
構研究炉加速器技術部
加速器管理課

I. 様式1「施設供用利用課題応募様式」(共通事項)

1. 供用施設名及び実験装置名

募集要項別紙の募集対象施設・設備を参考に利用希望施設名及び利用したい設備・装置名等を具体的に記入して下さい。(明確でない場合は、募集要項別紙の担当者に確認して下さい。)

なお、同一研究課題で複数の施設・設備を利用する場合は、それぞれ①、②に記入して下さい。

2. 成果公開・成果非公開

成果公開か成果非公開の欄にチェックして下さい。

3. 競争的資金利用・産業利用促進

該当する場合は、競争的資金利用・産業利用促進の欄にチェックして下さい。

なお、競争的資金利用欄にチェックした方は、その競争的資金名を備考にご記入下さい。

4. 研究代表者

募集要項の申込資格に該当する者とし、実験の全体を把握でき、かつ実験に対して現場にて責任を持つことができる人を記入して下さい。

所属について、大学は学科まで、民間会社は所属部署、国公立研究機関は所属部門まで記入して下さい。

5. 研究協力者

研究参加者を記入して下さい。

なお、その施設・設備を使用するに当たり、機構研究者等の利用者への支援が必要な場合は、当該研究者等を研究協力者として参加させることが出来ます。また、成果発表の際に当該研究者が共著者となる場合は、利用支援に係る経費(追加経費)を徴収しないものとします。

一方、成果非公開の場合は、機構研究者等による利用者への支援は、有償ですのであらかじめご承知おき下さい。

Ⅱ. 様式 2「タンデム加速器利用研究申込書（施設供用）」(実験概要等)

表面

1. 研究課題名：
2. 研究代表者（所属、電話、e-mail）：
3. ビームラインと主な実験装置：
4. ビーム種、エネルギー、標的あるいは照射試料； 必用日数（希望時期）：
5. 実験の要旨（詳細は別紙説明資料に記載）：
6. 関連する実験課題（継続中および終了したもの（期間））：

裏面

1. 研究課題名(英文名)：
2. 研究代表者（ローマ字表記）：

様式 2 を表紙として、自由書式で研究内容の具体的な説明資料を添付してください。

Ⅲ. 説明資料(自由書式)

研究目的、実験内容、方法、実験日数算定理由、安全性等について、下記の項目を参考に、図表や参考文献等を交えながら、具体的に分かりやすく記載して下さい。科学技術的妥当性、原子力機構の設備・装置を利用する必要性、実験の実施可能性及び安全性についての総合的かつ専門的な審査に必要となります。

【研究目的】

- 研究の目的および背景
- 研究の意義（独創性、新規性等を含む）
- 達成目標（本申請で実施する実験によって、何をどこまで明らかにするか）

【実験内容・方法】

- 具体的な実験内容・方法、照射計画等
- 実験日数の算定理由・計算式

【安全性等】

核燃料物質、放射性物質、可燃性ガス、その他危険物の使用や、持ち込む装置・器具等の安全性について記載して下さい。採択され、実験申請時には、別途手続きが必要な場合があります。なお、持ち込まれた試料・実験装置類は、原則として実験終了時すべて持ち帰って下さい。

【研究成果】

本申請課題に関連するこれまでの研究成果を具体的（論文名、著者名、掲載誌名、巻、頁、発表年）に記載して下さい。

【人材育成】

提案された研究計画がどのように人材育成に寄与するかについて記載（たとえば、学位の取得、教員用の指導者の養成に寄与する等）して下さい。なお、実施報告書では、該当がある場合には学位論文等の件数を記載して下さい。

以下のものは不採択の対象となります。

- 申込書の記載不十分、研究内容の不明確なもの
- 目的・実験計画に具体性を欠くもの
- 継続しているもので成果のないもの、見通しのないもの